

# タクシー車内で ロボットが接客

## フューブライト



「ロボットホン」を使い来月実証  
フューブライト・コミュニケーションズ(東京都港区、居山俊治社長、03-6869-2500)は、シャトルのロボット型携帯型「ロボットホン」がタクシーの車内で接客するシステムを開発した。3月から都内のタクシー会社と共同で実証実験に入る。タッチパネルを使った簡単な対話や走行中の観光案内をするほか、広告機能も果たす。実験中も機能を増やす計画だ。

車内で乗客と乗客を隔てる「防犯板」を透明板にロボットを乗せ、乗客が乗る際に乗客の性別や年齢層を登録すればそれに合わせた話も提供する。対話が必要な乗客はタブレットにタッチすればロボットが音声と手話で情報を伝える。防犯板に取り付けるロボットホン

ロシアのドローンメカボバイクの試作品  
ロシアのドローンメカボバイクの試作品「カーであるホバーサ」を開発し、ユーチューブで一人乗りの電動バイクに試験飛行の映像を公開した。

空中に浮かんだホバーサ  
「1人乗りホバーバイク」  
ロシアのドローンメカボバイクの試作品「カーであるホバーサ」を開発し、ユーチューブで一人乗りの電動バイクに試験飛行の映像を公開した。

# ロボットSII拠点拡張 テックメイク、能力倍増

テックメイク(東京)延べ床面積約200平方メートルの建物が3月に完成し、稼働する予定。足元では車載用電子部品などを生産するロボットSIIシステム構築を、現在の本社工場に移動し、現在の本社工場にロボットSIIシステムを構築する。これにより、対応が追いつかない状況。このため供給力を底上げし、さらなる成長につなげる。また、人員も段階的に増強したい考えだ。



「テックメイクが、あなたのスマートフォンに保護フィルムを貼り付けて差し上げます。」川崎重工業は23日、東京・台場の展示場「カワサキ・ロボステーション」で、自社製ロボット「テックメイク」とフットパッドのコミュニケーションロボット「ベッパ」の共同展示(写真)を行った。ベッパが音声などでテックメイクの内容を紹介する仕組み。コミュニケーションロボの親しみやすさを生かし、来場者の増加につなげる。目玉はテックメイクがスマートフォンにフィルムを貼り付けるデモ。ベッパが「ご利用の機種を教えてください」と来場者に教える。ベッパは「ベッパ」の共同展示(写真)を行った。ベッパが音声などでテックメイクの内容を紹介する仕組み。コミュニケーションロボの親しみやすさを生かし、来場者の増加につなげる。目玉はテックメイクがスマートフォンにフィルムを貼り付けるデモ。ベッパが「ご利用の機種を教えてください」と来場者に教える。ベッパは「ベッパ」の共同展示(写真)を行った。

アーム先端 微調整  
東大がシステム  
加工対象撮影、ロボ自ら修正  
東京大学大学院情報理工学系研究科の石川正俊教授と黄守仁特任研究員らは、ロボットアームの先端を微調整する。

ロボットの精度を上げるには、やはり資金不足の解消が重要だ。金不足と、事務作業に忙殺されるあまり研究がおろそかになるのは、本来のロボットの強みではない。本人でも組織内部で論文やプロジェクトの進捗を把握し、必要な部分を自分で補完し合える関係(ロボットビジネスセンター)として共同展示の実施を決めた。同展示場は平日の13時～18時、土日祝日は10時～18時に開催する。休館日は月曜と木曜。(電子版に動画)

# 産業革命 ロボット

—69—

採択された日本人の比率をみてみると、あくまでざっとした推計で、これまで正確な保証できないが、2005年に13%を超えて、直近の16年では6%を切るようになった。この傾向についてもう少し分析を加えると、二つの傾向があることがわかる。一つは明らかにアジア勢の論文の投稿、掲載数が増えていること。この傾向により全体の学会発表における日本人の比率も増えている。日本が同じ論文数だけ出しても相対的に比率として下がってしまう。

もう一つの傾向は、日その背景には恒常的な資金から日本人が推挙される場合が依然として多量な金不足の解消である。本人の出す論文数自体が減少していることだ。殺される事情が絡んでいないか。アジア勢に比べて、数人の採択に関わる人選に乱立している状態にある。これは、組織的な課題に対応するに多量な金不足の解消である。本人の出す論文数自体が減少していることだ。殺される事情が絡んでいないか。アジア勢に比べて、数人の採択に関わる人選に乱立している状態にある。これは、組織的な課題に対応するに多量な金不足の解消である。

プレゼンス低下 抜本対策カギ  
プレゼンス低下 抜本対策カギ  
プレゼンス低下 抜本対策カギ

# 学会における日本の課題

残念な事態  
かつて、世界のロボット関連のアカデミアの中で日本は突出した存在であった。学会での要職はもとより生み出される論文、プレゼンスともに明らかにトップだった。学会発表における日本人の比率も増えている。日本が同じ論文数だけ出しても相対的に比率として下がってしまう。

ロボット  
資金不足解消を  
も一つの課題に対応

ロボット  
資金不足解消を  
も一つの課題に対応

三治 信一朗  
NTTデータ経営研究所  
事業戦略コンサルティング  
ユニット産業戦略グループ長  
アシソシエイトパートナー

三治 信一朗  
NTTデータ経営研究所  
事業戦略コンサルティング  
ユニット産業戦略グループ長  
アシソシエイトパートナー

http://www.jaro.or.jp  
03-3541-2811  
JARO  
日本広告審査機構

広告のお仕立てならお任せください。  
【取扱品目】各種媒体広告の企画立案～出稿までの一貫した業務 ●各種印刷物の企画・制作 ●デジタルコンテンツの企画・制作 ●各種展示会の企画・運営 ●屋外広告、各種看板などの企画・設計・制作 ●応用物理学、電子情報通信学会(機関誌等の広告代理業務および講演会の運営・管理) ●その他  
NKKOJIS 日刊工業コミュニケーションズ  
【東京本社】〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-7-10 茅場町第三長岡ビル TEL:03-5614-3080 FAX:03-5614-3011  
【東京支社】〒461-0001 愛知県名古屋市中区東区2-21-28 日刊工業新聞社名古屋支社内 TEL&FAX:052-931-0913

左記会社は合併して甲は乙及び丙の権利義務全部を承継して存続し、乙及び丙は解散することになりました。  
合併公告  
左記会社は合併して甲は乙及び丙の権利義務全部を承継して存続し、乙及び丙は解散することになりました。  
合併公告

第26期決算公告  
第15期決算公告  
第26期決算公告  
第15期決算公告

合併公告  
合併公告